

## 企 画 政 策 課

平成 28 年 4 月 30 日現在における平成 27 年度の予算及び事務事業の執行状況について定期監査を実施したので、その結果について概要を述べる。

### 1 職員の配置状況

当課の職員は、課長 1 人、秘書係 1 人、政策第 1 係 4 人、政策第 2 係 2 人、政策第 3 係 2 人、共生協働推進係 3 人の計 13 人で、このほかに秘書係に嘱託職員 1 人、政策第 1 係、共生協働推進係にそれぞれ臨時職員 1 人が配置されている。

### 2 予算の執行状況

当課に係る歳入は、予算現額 1 億 6,997 万 2,000 円に対し、調定額 1 億 5,609 万 90 円、収入済額 3,774 万 3,090 円で収入率は対予算 22.2%、対調定 24.2%となっている。

収入済額の内訳は、使用料及び手数料 383,494 円（光ファイバー芯線貸付料、行政財産目的の外使用料）、県支出金 3,002 万 8,148 円（電源立地地域対策交付金、地域振興推進事業県補助金、緊急雇用創出事業臨時特例基金事業補助金）、各種統計調査費委託金 1,383 万 8,600 円、(国勢調査ほか) 財産収入 1 万 3,954 円（携帯電話基地局整備基金利子、大口高等学校活性化基金利子）、繰入金 544 万 2,592 円（大口高等学校活性化基金の繰入）、諸収入 187 万 4,902 円（コミュニティ助成事業、建物等移転補償金など）である。

一方歳出では、職員の給与費を除く予算現額 2 億 9,362 万 6,000 円に対し、2 億 3,009 万 7,401 円の執行済額で執行率 78.4%である。

執行済額の主なものは、次のとおりである。

#### ○ 総務管理費（執行済額 1 億 8,499 万 3,949 円）

- (1) 一般管理費の執行済額は 1,702 万 3,195 円で、報酬 117 万 6,000 円（秘書業務嘱託員）、旅費 265 万 5,795 円、交際費 87 万 899 円、委託料 206 万 2,800 円（携帯電話基地局光ファイバー伝送路保守業務）、使用料及び賃借料 340 万 964 円（移動通信用伝送路施設整備電柱共架料ほか）負担金補助及び交付金 87 万円（全国、九州、県市長会負担金、ほか）、積立金 570 万円（携帯電話基地局整備基金）などである。
- (2) 財産管理費の執行済額は 178 万 6,775 円で、業務委託料 148 万 3,144 円（台風 15 号重留多目的広場倒木撤去伐採業務委託災害対応分など）である。
- (3) 企画調整費の執行済額は 1 億 6,388 万 3,105 円で、報償費 420 万 4,400 円（自治会長行政説明会、行政改革推進委員会出會手当ほか）、旅費 110 万 4,520 円（地方創生総合戦略策定協議ほか）、役務費 80 万 8,070 円（市民活動補償制度保険料ほか）、委託料 1,486 万 2,400 円（山野基幹集落センター、西太良地区コミュニティセンター指定管理、伊佐市内バス運行事業業務委託ほか）、工事請負費 2,913 万 3,000 円（子育て交流拠点施設受変電設備等設置及び防火扉改修）、負担金補助及び交付金 1 億 985 万 8,553 円（自治会

事務交付金、校区コミュニティ協議会運営事業補助金、魅力ある高校づくり補助金ほか)、積立金 2 万 3,000 円 (大口高等学校活性化基金) などである。

(4) 男女共同参画推進費の執行済額は 18 万 7,075 円で、報償費 16 万 8,000 円 (男女共同参画職員研修講師謝礼、女性サロン室コーディネーター謝礼、男女共同参画推進協議会委員出會手当ほか) が主である。

(5) 開発振興費の執行済額は 211 万 3,799 円で、旅費 86 万 1,060 円、負担金補助及び交付金 86 万 8,600 円 (九州南部川と森の県際交流推進会議ほか) などがある。

○ 統計調査費 (執行済額 1,379 万 6,429 円)

(1) 統計調査総務費の執行済額は 11 万 6,120 円で、需用費 1 万 9,920 円 (消耗品費)、役員費 9,000 円 (通信運搬費)、委託料 8 万 2,000 円 (市町村民所得推計事務)、負担金補助及び交付金 5,200 円 (県統計協会市町村負担金ほか) である。

(2) 基幹統計調査費の執行済額は 1,368 万 309 円で、報酬 1,146 万 4,960 円、賃金 152 万 1,342 円、委託料 18 万 4,680 円は国勢調査である。

○ 商工費 (執行済額 3,130 万 7,023 円)

(1) 商工振興費の執行済額は 1,419 万 3,162 円で、全て負担金補助及び交付金 (商工振興資金利子補給事業補助金、市夏祭り事業補助金ほか) である。

(2) 公園管理費の執行済額は 1,711 万 3,861 円、重留地区多目的広場管理事業で委託料 1,632 万 8,076 円、原材料費 78 万 5,785 円である。

○ 繰越明許費

(1) 総務費執行済額 5,484 万 2,759 円で、その内訳は国体カヌー競技準備事業として、土地所有権移転業務委託料 203 万 2,194 円、地方創生推進事業 (地方版総合戦略の策定) として、1,051 万 1,646 円で、賃金 102 万 4,070 円、業務委託「まち・ひと・しごと創生総合戦略」策定支援業務委託料 864 万円が主である。また、同事業 (子育て支援多世代間交流スペース創設) として、4,229 万 8,919 円は、業務委託料 (廃校を活用した子育て支援拠点づくり) 業務委託ほか 1,627 万 6,734 円、工事請負費 2,341 万 1,000 円で主である。

(2) 商工費執行済額 4,970 万 1,856 円は、地域消費喚起・生活支援事業 (プレミアム付商品券の発行) として、負担金補助及び交付金が主である。

### 3 事務・事業の執行状況

○当年度執行された主な事務・事業は、次のとおりである。

事務名	執行済額 (円)	事務内容
秘書管理事業	5,782,131	<p><b>【事業内容】</b> 市長及び副市長業務の円滑な運営を行う。</p> <p><b>【効果】</b> 市長及び副市長業務の円滑な運営のために、国県他市長及び住民へ渉外事務、国県の政策に関する情報収集並びに県地域振興局、県市長会及び庁内各課などと連絡調整を行い、市の政策立案を行うことができた。</p>

携帯電話基地局等管理事業	11,241,064	<p>【事業内容】 携帯基地局及び伝送路の維持管理等を行った。 委託料 2,062,800 円 使用料及び賃借料 3,478,264 円 携帯電話基地局整備基金積立金 5,700,000 円</p> <p>【効果】 引き続き、維持管理等を行うことにより、不感エリア対象地域を解消し、非常災害時の連絡手段を確保するとともに、安全安心なまちづくりに寄与した。</p>
鉄道跡地管理事業	787,840	<p>【事業内容】 支障木の伐採等</p> <p>【効果】 鉄道跡地の環境保全が保たれた。</p>
財産管理事業 (災害対応分)	998,935	<p>【事業内容】 15号台風による災害で被害を受けた企画関連財産の復旧を行った。</p> <p>【効果】 企画関連財産が保全された。</p>
単位自治会活動支援事業	28,464,020	<p>【自治会活性化交付金】 自治会活動の活性化を促進するために自治会事務交付金を交付し、市と自治会の円滑な協力関係を構築するとともに、自治会運営に要する経費に充当する。戸数当たり2,900円を助成し、新規加入世帯へも同額を助成した。 自治会事務交付金 27,396,300 円 (267自治会 9447戸数) 自治会加入交付金 368,300 円 (127戸数) 合併交付金 362,500 円 (3自治体 125世帯)</p> <p>【効果】 少子高齢化の現状が続き、世帯数が減少するなか、自治会の大きな運営費のひとつとなっており、健全な自治会運営に反映された。自治会長への周知度も高く、転入者への意欲的な勧誘を促している。自治会長がゴミ袋セットを直接持参することにより、転入者の不安を和らげる効果。</p>
	0	<p>【地縁団体認可業務】 自治会や地縁による団体の不動産に関する権利等を保持するための法人許可業務。</p> <p>【効果】 新規なし 告示事項変更 15件 規約変更 1件</p>
伊佐市コミュニティ連絡協議会運営事業	900,000	<p>【事業内容】 校区コミュニティ活動の向上、発展を図るため年間7回実施、15校区の代表に、市が市民と連携する施策の調整、校区相互の情報交換による課題解決の場。</p> <p>【効果】 27年度は、交流人口の増加を目標とし、校区ごとのフットパス事業計画を策定した。次年度への継続事業で協議。</p>
コミュニティ協議会運営事業	41,851,066	<p>【事業内容】 各校区コミュニティ協議会運営が、協議会目標に向い実施できるように、役員や事務員と連絡調整を行う。</p>

		<p>運営補助金 15 校区 35,110,000 円  電源立地備品整備交付金 4,941,066 円  コミュニティ助成事業 1,800,000 円（牛尾校区）</p> <p>【効果】  各協議会のスムーズな運営、職員の資質向上を図るため電源立地地域対策交付金で事務局備品整備を行った。コミュニティ助成事業の決定後、牛尾校区に草刈機 2 台設置。</p>
コミュニティ協議会育成事業	8,433,000	<p>【事業内容】  各校区コミュニティ協議会が自立した住民自治を充実させ、地域間問題の解決を目指す事業。  育成補助金 15 校区 8,433,000 円</p> <p>【効果】  15 コミュニティの校区振興計画に合わせ、必須、独自事業達成。</p>
ふれあい保険事業	798,070	<p>【事業内容】  市民団体が行う公益性のある活動中に賠償責任を問われた場合や、傷害を生じた際の保険業務。広報いさや行政説明会、市コ連理事会等で周知している。  役務費 798,070 円</p> <p>【効果】  事故件数 7 件、処理件数 4 件</p>
コミュニティセンター管理事業	652,810	<p>【事業内容】  指定管理の山野基幹集落センター・西太良コミュニティセンター施設の管理運営委託。また、建物の維持に必要な修理費。  委託料 587,000 円ほか</p> <p>【効果】  施設の指定管理委託を円滑に運営。</p>
次世代を担うリーダー養成事業	2,000,000	<p>【事業内容】  平田塾実行委員会補助金。高校生グループ「ちむどん」のダンス振付、練習を支援し、郷土愛に満ちた想像力と豊かな人間性を育む。  平田塾生主催「いさツ！感動体験みらい塾」参加者 17 人  沖縄体験旅費 1,382,930 円  ダンス指導料 550,000 円ほか</p> <p>【効果】  限られた練習で自主性と協調性の構築、もみじ祭り、成人式、アイスワールド等市内イベントでのダンスパフォーマーで、達成感や感動体験を積むことにより、未来の伊佐市リーダー人材の育成ができ、伊佐市内高校存続への誘致活動の一環として、小中学生向けワークショップを行った。</p>
むらづくり方策	55,870	<p>【事業内容】  地域住民や団体が自ら課題解決の取組を推進するため、平成 26 年度から自治会、むらづくり推進委員会から提出される計画書の受理。</p> <p>【効果】  125 自治体からの方策提出があり、地域内の自助共助の協働体制の整備につながった。  1 年に 1 度、自治会長及び校区コミュニティ協議会会長出席のもと、市の施策について説明を行う。</p>

行政説明会事務	510,000	<p><b>【事業内容】</b> 1年1度、自治会長及び校区コミュニティ協議会会長の集積のもと、市の施策について説明会を行う。 出会手当 510,000円(2,000円×255人)</p> <p><b>【効果】</b> 自治会交付金等説明や市施策の説明を行い、自治会長出席率90%。</p>
企画調整事業	3,153,388	<p><b>【事業内容】</b> 総合振興計画・新市まちづくり計画・財政健全化計画等主要計画との整合性を図り、関係各課と横断的な連携・調整を行う。 また、市の様々な課題整理や解決に向けた情報収集や施策の企画調整を関係団体と連携を図りながら行う。 報酬 111,250円 旅費 780,520円 業務委託料 1,890,000円ほか 賃借料 349,920円 その他経費 21,698円</p> <p><b>【効果】</b> 平成27年度は2回の地域審議会を開催した。まちづくりについての要望等や市の財政状況等についての説明・協議し、菱刈地区・大口地区の一体感の醸成と意見集約の場として一定の効果がある。 また、ホテル誘致可能性調査業務委託を行った。</p>
	0	<p>総合振興計画管理事務</p> <p>総合振興計画実施計画の調整及び進行管理を行政評価事務と併せて実施</p> <p><b>【事業内容】</b> 平成27年度は、総合振興計画(後期基本計画)を策定。また「伊佐市まち・ひと・しごと創生総合戦略」の策定を総合振興計画審議会にて審議することとしたため、7回の会議のなかで進捗状況の報告や内容の真偽を行った。 1月：基本計画(案)の審議(2月答申) 委員報酬：創生総合戦略にて支出</p> <p><b>【効果】</b> 各方面の意見を集約し、後期計画及び創生総合戦略を策定することができた。</p>
	0	<p>行政評価事務事業</p> <p><b>【事業内容】</b> 予算編成に係る新規・拡充事業等について1次・2次評価を実施。37件 振り返り評価については、決算時の説明資料作成と併せ事務事業マネジメントシートにより事業の課題や達成状況について総合振興計画実施計画の掲載事業について評価を行った。</p> <p><b>【効果】</b> 事業の客観的評価として整理・把握することには効果があるが、評価による見直し・改善に役立つ仕組みを検討する必要がある。</p>

	0	<p>辺地総合計画</p> <p><b>【事業内容】</b>  例年実施の辺地状況調査に加え、新たに H28 年度から H30 年度までの計画（十曾地区）を策定した。  1 月：計画策定県協議  3 月：計画書の議会議決、大臣報告</p> <p><b>【効果】</b>  辺地債を活用した事業展開のために必要な作業である。</p>
	0	<p>過疎地域自立促進計画策定事務</p> <p><b>【事業内容】</b>  伊佐市過疎地域自立促進計画書（H28～H32）を H27 年度に策定し、H27 年度までの計画については、前年度実績報告を行った。  ○実績報告・計画変更  7 月 26 年度事業実績報告  ○計画策定  1 月 計画書策定件協議  3 月 計画書の議会議決、大臣報告</p> <p><b>【効果】</b>  過疎債を計画的に活用するために必要な作業である。</p>
	0	<p>行政改革推進委員会会議</p> <p>12 名の委員で構成され、市長の諮問に応じて行政改革大綱策定に関することや行政改革の進行管理に関することなどを審議し答申を受ける。</p> <p><b>【事業内容】</b>  4 月：「行政大綱」（後期）、「財政計画」、「集中改革プラン（後期）」の説明  12 月：「補助金見直し指針」の見直し  2 月：「集中改革プラン（後期）実施項目」の見直し</p> <p><b>【効果】</b>  行政改革の指針や見直し・改善のために各方面からの意見を集約しまとめることに効果がある。</p>
地方公共交通 対策事業	20,276,569	<p><b>【事業内容】</b>  のりあいタクシーに対する補助金交付やバス市内路線の業務委託を実施。水俣から鹿児島空港までの県際広域バス運行に対して負担金を支出する。大口宮之城線については、生活交通路線として県の補助要件に基づき補助金を交付する。また、市内公共交通を協議する市公共交通活性化協議会に補助金を交付する。  委託料 11,793,600 円  負担金 2,716,000 円  補助金 5,703,135 円  その他経費 63,834 円</p> <p><b>【効果】</b>  ・（のりあいタクシーやバス市内路線）移動手段のない高齢者等が買い物や通院のための利用  ・（県際広域バス）新幹線や航空便により本市出入りの移動手段として活用  ・（大口宮之城線）生活交通路線として利用  それぞれの路線を維持することにより、交通弱者の移動手段の確保を行い、公共交通の活性化を図った。</p>

<p>高等学校振興事業</p>	<p>23,506,952</p>	<p><b>【事業内容】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 高校再編関係市町村長かごしま県連絡会事務 県の高校再編方針等に対する提案や関係市町村の情報交換等を目的に設立された会議。</li> <li>・ 地域でつくる県立高等学校伊佐市検討会議 今後の伊佐市内における県立高等学校のあり方を検討しその振興を図ることを目的に設立した会議。 市内の様々な機関・関係者により全体会（32名）とともに、各課題ごとに専門部会（進学・就職検討部会、新たな学科検討部会、通学・活動支援検討部会）にて詳細な検討を行う。 全体会：2回（8月、2月） 専門部会：3部会にて各1回</li> </ul> <p>・ 魅力ある高校づくり補助金事業 大口高等学校、伊佐農林高等学校、大口明光高等学校が補助金を活用し、それぞれ特色ある活動を通じて地域に根ざした「魅力ある高校づくり」に取組むことにより、生徒数の増加・維持を図る。 ○大口高校：1,500,000円 ○伊佐農林高校：1,500,000円 ○大口明光学園高校：1,000,000円</p> <p>・ 大口高校活性化基金事業 入学者の増加を喫緊の目標と定め集中的に施策を講じるものであり、難関大学・国公立大学等に合格した者に対する奨励金の交付と有名進学塾との連携による特別講義の実施に係る経費の補助を行った。 奨励金受給者：100万円×1人、30万円×8人＝340万円 特別講義補助：2,042,592円 基金積立：23,000円</p> <p>・ 大口明光学園振興事業 誘致学校である同校の生徒確保・運営補助により、地元進学の奨励及び市外からの生徒確保を図る。 生徒確保（寮費・バス通学補助）10,649,500円 運営費補助：1,800,000円</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 県立高等学校通学補助 ○大口高校：846,055円 ○伊佐農林高校：557,405円</li> </ul> <p><b>【効果】</b> いずれの事業についても、高校振興・存続及び生徒確保につながる施策であり、活性化に役立っている。</p>
<p>地方創生推進事業（地方版総合戦略の策定）</p>	<p>324,000</p>	<p><b>【事業内容】</b> 地方創生☆政策アイデアコンテストに大口明光学園の生徒が応募したプロジェクトが最終選考まで残り、東京大学で開催された最終選考会に参加した。 旅費 生徒8名分</p> <p>地方創生☆政策アイデアコンテスト2015 優秀賞受賞（大口明光学園高等学校・チーム高2B）</p>

総合交流拠点 施設管理事業	29,668,680	<p><b>【事業内容】</b> 創生総合戦略のメニューのひとつとして、H27年度に施設が設置（H28.1.1）され、運営を開始した。 南中の廃校施設を活用し、多世代の交流と子育て支援を主たる目的として施設改修により事業をスタートした。 改修設計委託：535,680円 改修等工事：29,133,000円</p> <p><b>【効果】</b> 施設開設後まもないが、多様な主体により利用者数多い。一方では全体として施設の老朽化が問題であり、利用範囲等は今後再検討の必要がある。</p>
男女共同参画 推進事業	84,619	<p><b>【事業内容】</b> 伊佐市男女共同参画基本計画の進行管理及び男女共同参画社会の推進。</p> <p><b>【効果】</b> 学識経験者や団体・事業所等の代表で構成する伊佐市男女共同参画推進協議会を2回開催し、市基本計画に対して評価を行った。 庁内の行政推進会議へ評価を示し、女性登用率の増加や男女共同参画の視点に基づく事業となるように周知した。</p>
企業誘致対策 事業	1,286,101	<p><b>【事業内容】</b> 誘致活動の推進及び、企業情報収集のために努めた。</p> <p><b>【効果】</b> 政府の緊急経済対策は、日本経済全体に活力を与えた感はあるが、地方企業にとっては、輸入原材料高や電気料値上げがいまだに経営を圧迫しているのが現状であり、関係諸団体と連携を深め情報収集に努めた。</p>
国勢調査	13,516,015	<p><b>【事業内容】</b> 人口、世帯数をはじめ、男女・年齢別・産業別などの人口の構成や世帯の構成・居住状況を明らかにするための調査。また調査結果の人口は議員定数や地方交付税算定の基礎となる。 指導員27人、調査員182人</p>
商工振興事業	12,693,162	<p><b>【事業内容】</b> 商工振興資金利子補給事業、商工会補助金及び空き店舗活用事業2件が主な事業内容である。 ・商工振興資金利子補給 7,248,362円 ・商工会補助 4,000,000円 ・空き店舗活用補助 1,352,000円 ・中小企業団体補助 90,000円</p> <p><b>【効果】</b> 商店街の活性化と商工振興が事業目的であり、事業の周知に努めた。</p>

市夏祭り運営 助成事業	1,500,000	<p><b>【事業内容】</b> 夏祭り・花火大会助成金である。 平成27年度参加者・見学者数 パレード参加団体 23団体 780人 手踊り参加団体 36団体 1,650人 本祭り見学者 約3,000人 花火大会見学者 約9,000人</p> <p><b>【効果】</b> 昨年度よりも参加者が多く、商店街活性化につながっている。</p>
重留地区多目的 広場管理事業	17,113,861	<p><b>【事業内容】</b> 花広場としての維持管理業務を実施し、また、必要な原材料を調達した。 委託料 16,328,076円 原材料費 785,785円</p> <p><b>【効果】</b> 重留地区多目的広場の利用目的が確定するまで、その有効利用と必要な維持管理が図られた。</p>

[繰越明許費]

事務名	執行済額 (円)	事務内容
国体カヌー競技 準備事業	2,032,194	<p><b>【事業内容】</b> 2020年の鹿児島国体カヌー競技場確保のため、市道移設に要する用地取得に係る事務を行った。県公共登記嘱託司法書士協会への委託料7,161,154円の内、4,146,000円を平成27年度に繰越して実施した。 委託料 2,032,194円</p> <p><b>【効果】</b> 現所有者4人に確定し、登記が完了したことにより、市道移設手続きの加速化が図られた。</p>
地域創生推進事業 (地方版総合戦略の策定)	10,511,646	<p><b>【事業内容】</b> まち・ひと・しごと創生法に基づき、伊佐市総合振興計画審議会の答申を受け、「伊佐市まち・ひと・しごと創生総合戦略」を策定(地域活性化・地域住民生活等緊急支援交付金事業) 審議会報酬 275,900円 賃金 1,024,070円 策定支援業務委託 8,640,000円 その他経費 571,676円</p> <p><b>【効果】</b> 策定したことにより、国の交付金等を活用した地方創生の事業実施が可能となる。</p>

<p>地方創生推進事業（子育て支援多世代間交流スペースの創設）</p>	<p>42,298,919</p>	<p><b>【事業内容】</b>          旧南中学校施設を子育て支援及び多世代交流施設として利活用するために必要な最低限の改修及び管理・運営を行った。（地域活性化・地域住民生活等緊急支援交付金事業）          需用費 1,736,881円          業務委託 16,276,734円          工事請負費 23,491,000円          その他経費 794,304円</p> <p><b>【効果】</b>          子育て支援スペースの確保及び多世代間の交流として、多様な主体の活用が可能となった。</p>
<p>地域消費喚起・生活支援事業（プレミアム付賞品券の発行）</p>	<p>49,701,856</p>	<p><b>【事業内容】</b>          国の「地方への好循環拡大に向けた緊急経済対策」により実施された「地域住民生活等緊急支援のための交付金」により、地元消費の拡大、地域経済の活性化に資することを目的に伊佐市内の商店等で共通して利用できる「いさプレミアム賞品券」を発行した。          補助金 49,203,423円</p> <p><b>【効果】</b>          プレミアム率を30%としたことにより、発売前から関心も高く総額1億9,500万円の商品券の発売で、地域経済と商工業者の活性化を後押しすることができた。</p>

4 工事の契約並びに実施状況

補助単独の別	工事名	工事内容	契約金額(円)	契約の相手方	契約の方法	工事着工年月日	工事完工年月日
単独	27 企画受託第21号子育て交流拠点施設防火扉改修工事	管理棟 1F2カ所、特別棟 1F1カ所 防火扉改修・調整等	3,618,000	株式会社システム建築鹿児島	随意契約	27.11.16	28.1.15
単独	27 企画受託第26号子育て交流拠点施設受変電設備等設置工事	受変電設備 1基 空調設備 11カ所 (1カ所移設) 配線等工事、ルームエアコン設置外	19,224,000 変更 <u>1,135,000</u> 20,359,000	浜田電気水道設備	指名競争入札	28.1.13	28.3.30
単独	27 企画受託第27号子育て交流拠点施設防火設備改修工事	特別室棟 2F ・防火シャッター ・防火設備 ・換気扇設置外	4,428,000 変更 <u>728,000</u> 5,156,000	有限会社原田建設	指名競争入札	28.1.27	28.3.28

[繰越明許費]

補助単独の別	工事名	工事内容	契約金額(円)	契約の相手方	契約の方法	工事着工年月日	工事完工年月日

補助	26 企画受託第3号子育て交流拠点施設整備工事	校舎内部改修 (床・壁)トイレ 改修、器械・電気 設備改修 排煙設備設置 排煙窓操作棒 外	22,680,000 変更 811,000 23,491,000	株式会社 システム 建築鹿児島	指名 競争 入札	27.10.21	28.1.15
----	-------------------------	---	---	-----------------------	----------------	----------	---------

#### 5 主な委託の契約並びに実施状況

補助 単独 の別	事業名	契約金額 (円)	契約の相手方	契約の 方法	契約期間
単独	光ファイバー伝送路保守業務	1本あたり 54,000 総額 1,242,000	エヌ・ティ・ティ・ インフラネット(株) 九州支店	随意契約	27.4.1 ～ 28.3.31
単独	ホテル誘致可能性調査業務委託	1,890,000	有限会社サーチ& コンサルティング 鹿児島	指名競争 入札	28.2.25 ～ 28.3.31
単独	伊佐市内バス運行事業業務委託 (田代線外2路線)	6,748,920	伊佐交通観光(株)	随意契約	27.4.1 ～ 28.3.31
単独	伊佐市内バス運行事業業務委託 (西山野線外2路線)	5,044,680	南国交通(株)	随意契約	27.4.1 ～ 28.3.31
単独	重留地区多目的公園用地維持 管理業務委託	15,098,400 変更 491,000 15,589,400	大口建設業共同組 合	随意契約	27.5.19 ～ 28.3.31

#### [繰越明許費]

補助 単独 の別	事業名	契約金額 (円)	契約の相手方	契約の 方法	契約期間
補助	菱刈カヌー競技場周辺整備に 係る土地所有権移転業務委託	9,274,000 △2,112,846 7,161,154	鹿児島県公共嘱託 登記司法書士協会	随意契約	26.5.15 ～ 27.8.31
補助	伊佐市まち・ひと・しごと創生 総合戦略策定支援業務委託	8,640,000	(株)日経ビービー	随意契約	27.5.11 ～ 28.3.25
補助	26 繰企画受託第2号大口南中 学校跡校舎改修設計業務委託	1,458,000	横山建築設計事務 所	指名競争 入札	27.5.13 ～ 27.8.7
補助	大口南中学校跡環境美化業務 委託	2,114,000	社会福祉法人ひま わり福祉会	随意契約	27.5.18 ～ 28.3.25
補助	廃校を活用した子育て支援拠 点づくり業務委託	5,000,000	社会福祉法人正念 寺福祉会	随意契約	27.6.1 ～ 28.3.25

補助	廃校を活用した子育て・交流・産業振興拠点づくりコーディネート業務委託	3,496,230	(株)日経ビービー	随意契約	27.7.13 ～ 28.3.25
単独	廃校を活用した子育て・交流・産業振興拠点の展開業務委託	3,403,080	(株)日経ビービー	随意契約	28.1.15 ～ 28.3.31
補助	伊佐市総合交流拠点施設管理業務委託	621,824	社会福祉法人ひまわり福祉会	随意契約	28.1.25 ～ 28.3.31
補助	伊佐市総合交流拠点施設看板設置委託	183,600	合資会社池畑印刷	随意契約	28.1.20 ～ 28.2.5
補助	伊佐市プレミアム賞品券等利用に関する調査集計業務委託	194,400	伊佐市商工会	随意契約	28.2.16 ～ 28.3.11

## 6 主な負担金・交付金の支出状況

団体名	事業名	負担金及び交付金額(円)	事業内容
全国市長会	全国市長会分担金	176,000	全国各市の要望等の連絡調整を図るために組織された団体の年会費
鹿児島県市長会	鹿児島県市長会一般会計負担金	294,000	県内各市の要望等の連絡調整を図るために組織された団体の年会費
鹿児島県市長会	鹿児島県市長会軽自動車税特別会計負担金	272,000	軽自動車協会に対する委託事務費の負担金
伊佐市内自治会	自治会事務交付金	28,127,100	自治会活動の活性化を促進するための交付金
県際広域バス対策協議会	県際広域バス対策協議会負担金	2,696,000	本市を中心とした鹿児島空港から水俣駅までの1日4便のバス路線を運行する2市1町で組織する協議会の負担金
九州南部川と森の県際交流推進会議	九州南部川と森の県際交流推進会議負担金	200,000	3県(鹿児島県、熊本県、宮崎県)の県境にある市町が連絡調整を行い、各市町の発展と地域の振興を図ることを目的にテーマ観光設定PR事業等を実施している。

## 主な補助金の支出状況

団体等名	事業名	補助金額(円)	事業内容等
校区コミュニティ協議会(15校区)	コミュニティ協議会運営事業	41,851,066	各校区コミュニティ協議会の事務局費を助成。
校区コミュニティ協議会(15校区)	コミュニティ協議会育成事業	8,433,000	各校区コミュニティ協議会の必須事業(防災防犯、環境保全)や独自事業(福祉、青少年育成、スポーツ、地域づくり)に対する助成。

平田塾感動体験実行委員会	人づくり感動体験活動事業	2,000,000	次世代を担う人材育成事業に補助。
鹿児島県立大口高等学校	魅力ある高校づくり補助金	2,346,055	大口高等学校に対する補助金。特色ある活動を展開し、地域に根ざした「魅力ある高校づくり」に取り組む。生徒数の増加・維持を図る。
鹿児島県立伊佐農林高等学校	魅力ある高校づくり補助金	2,057,405	伊佐農林高等学校に対する補助金。特色ある活動を展開し、地域に根ざした「魅力ある高校づくり」に取り組む。生徒数の増加・維持を図る。
学校法人大口明光学園	魅力ある高校づくり補助金	1,000,000	大口明光学園に対する補助金。特色ある活動を展開し、地域に根ざした「魅力ある高校づくり」に取り組む。生徒数の増加・維持を図る。
鹿児島県立大口高等学校	大口高等学校進路指導連携事業補助金	2,042,592	大口高等学校の生徒の学力向上を目的に予備校から講師を招いて行う特別講義実施に対する補助。
南国交通株式会社	地域間幹線系統（宮之城線）確保維持	664,000	伊佐市とさつま町の幹線バス路線の宮之城線に対する運行補助。
伊佐交通観光(株) (有)下小菌タクシー	のりあいタクシー運行事業	4,679,135	菱刈、曾木、針持及び山野地区で運行するのりあいタクシーに対する運行補助。
学校法人 大口明光学園	市外生徒確保事業補助金	10,649,500	伊佐市の誘致校である大口明光学園中等部・高等部に遠隔地から在学させている保護者の経費負担を軽減することにより、生徒確保が図られることを目的とする。
学校法人 大口明光学園	私立学校運営補助金	1,800,000	大口明光学園の教育環境の向上及び生徒に係る履修上の経済的負担の軽減を図るとともに学校運営の健全化に資するもの。
伊佐市商工会	地域総合振興事業費補助金	4,000,000	商工業の総合的な改善を図り、伊佐市における経済の発展に寄与する。
伊佐市商工会（個人代理）	商工振興資金利子補給事業	7,248,362	商工業の振興を図るため、事業者が商工会を通じ、事業に必要な資金の借入金に対する利子の一部を補助。
個人等	市街地商店街活性化空き店舗活用事業補助金	1,352,000	にぎわいのある市街地を形成するために、商工業の活性化を図る。2店舗からの申請。

伊佐市商工会	夏祭り事業補助金	1,500,000	夏祭りを実施し商工業の振興と地域の振興に寄与する。
--------	----------	-----------	---------------------------

## 7 財産の管理状況

種別	管理区分	面積 (㎡)	備 考
土 地	共生協働推進係分	2,329.20	山野基幹集落センター、西太良コミュニティセンター
	政策第2係分	182,967.87	移動通信用鉄塔設備、J R 山野、宮之城線鉄道跡地、多目的運動公園用地ほか
	政策第3係分	10,560.62	下殿工業団地用地・管理道路・排水路、大口酒造工場敷地内調整池ほか
	合 計	195,857.69	
建 物	共生協働推進係分	663.47	山野基幹集落センター、西太良コミュニティセンター
	政策第1係分	1,000.00	旧伊佐市立大口南中学校体育館
	政策第2係分	154.03	大口駅跡休憩所、大口バス停留所ほか
	合 計	1,817.5	

## 8 現地監査

子育て交流拠点施設（防火扉改修工事、受変電設備設置工事）の実施状況、山野線鉄道跡地（菱刈下手市山川境、菱刈川北通学路終点他）の管理状況について、現地監査を実施した。現地で確認した工事の執行については、施設利用の目的に沿って、良好な工事が執行されていることを認めた。また、JR 鉄道敷地の管理についても現状の把握に努め、概ね良好なる管理がなされていることを認めた。

## 9 その他

当課で整備保管すべき財務に関する諸帳簿類は、おおむね良好に整備保管されていることを認めた。